

令和4年4月1日

(公社) 全日本鍼灸学会  
臨床情報部安全性委員会  
委員長 菅原正秋  
委員 新原寿志  
筑波技術大学 形井秀一

## 鍼灸安全対策ガイドライン 2020 年版に関するアンケート調査報告

### 1. 調査結果の概略

鍼灸安全対策ガイドライン2020年版（以下、ガイドライン）の国内標準の推進を目的に、ガイドラインに関するアンケート調査を実施した。調査対象は開業または勤務鍼灸師（以下、鍼灸師）と鍼灸師養成校の教員（以下、教育関係者）とし、アンケートにはGoogle Form（Webアンケート）を用いた。調査期間は令和3年11月1日から令和4年1月31日とし、調査依頼は、(公社) 日本鍼灸師会、(公社) 全日本鍼灸マッサージ師会、(公社) 全日本鍼灸学会、鍼灸学系大学協議会、(公社) 東洋療法学校協会、日本理療科教員を介して、各団体の加盟校ならびに所属会員に送った。なお、これらの団体に加盟していない鍼灸師養成校（36校）に対しては個別に依頼状を送った。

アンケートの回答数は428件であったが、無効な回答が5件あったため有効回答数は423件であった。内訳は、鍼灸師が212件、教育関係者が208名、その他3名（医師2名、看護師1名）であった。ガイドラインが2020年5月に発行されて1年半余りが経つものの、回答者全体の39.2%が本アンケートで初めて知ったと回答し、44.0%が全く読んでいないと回答した。また、63.4%が無料ダウンロードを、62.6%が販売されていることを知らなかったと回答したことから、未だガイドラインの認知度が低いことが明らかとなった。なお、教育関係者は鍼灸師よりも認知度は高い傾向にあったが周知されているとは言えなかった。ガイドラインの内容については、スポーツ鍼灸や美容鍼灸に関する安全対策、器具の洗浄・消毒・滅菌の具体的な方法、コロナ対策、写真や図の追加、また、臓器損傷や神経傷害および禁忌に関する記述の増量を要望するコメントがあり、臨床や教育の現場で対応や判断に苦慮している現状が示唆された。なお、これらの要望は、現在作成中の鍼灸安全対策マニュアル（以下、マニュアル）に対する要望と重複していた。

本調査の結果から、①ガイドラインの存在を広く周知させること、②現状に則した実践的かつ具体的なマニュアルを作成すること、③これらを基に鍼灸の安全対策に関する卒前・卒後教育を充実させていくこと、これらを実践するためには、④業界を挙げた取り組みが必要不可欠であることが再確認された。

### 2. 調査方法

調査対象 鍼灸師と鍼灸師養成校の教員

依頼方法 ①鍼灸関連団体(以下)を通じて各加盟校および各所属会員へ依頼

(公社) 日本鍼灸師会 (公社) 全日本鍼灸マッサージ師会 鍼灸学系大学協議会  
(公社) 全日本鍼灸学会 (公社) 東洋療法学校協会 日本理療科教員連盟

②上記に加盟しない鍼灸師養成校 ※学科長宛に郵送

③鍼灸安全対策サイト<<https://safety.jsam.jp>>

調査期間 令和3年11月1日～令和4年1月31日

回答方法 Google Form <<https://safety.jsam.jp/survey2021.html>>

### 3. 結果

回答数 428件(無効 5件) →有効回答数 423件

内 訳 教育関係者 208名 ※開業または勤務鍼灸師の兼業を含む

鍼灸師 212名 ※開業または勤務鍼灸師

その他 3名 ※医師2名, 看護師1名

以下、百分率は全体(423名), 教育関係者(208名), 開業または勤務鍼灸師(212名), その他(3名)で算出した

質問6. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版を、どのよう にお知りになりましたか? (必須回答・複数回答可)	全体	教育 関係者	鍼灸師	その他
本アンケートではじめて知った	39.2%	17.0%	22.0%	0.2%
書店あるいはオンライン書店	5.2%	4.3%	0.9%	0.0%
SNS (Facebook・Instagram・LINEなど)	10.9%	1.9%	9.0%	0.0%
全日本鍼灸学会のホームページ	35.0%	17.7%	17.0%	0.2%
全日本鍼灸学会「鍼灸の安全対策サイト」	19.9%	11.6%	8.0%	0.2%
全日本鍼灸学会学術大会 安全性委員会ワークショップ	7.8%	6.1%	1.7%	0.0%
その他 (具体的にお答えください)	5.9%	4.7%	1.2%	0.0%
授業にて				教育関係者
大学の教員から				教育関係者
周囲の教員から聞いて知った				教育関係者
職場での共有				教育関係者
山下先生からの紹介メール				教育関係者
学校の授業内				教育関係者
存在は知っていた				教育関係者
委員に所属しています				教育関係者
学校に送付されてきたのを見て知りました。				教育関係者
東洋療法学校協会の関係で知りました。				教育関係者
授業使用参考書籍に該当				教育関係者
学校で購入している				教育関係者
学校				教育関係者
職場からの依頼				教育関係者
ネットを見ていて偶然見つけた				教育関係者
学会委員から連絡があった				教育関係者
学校にアンケートの依頼があった				教育関係者
以前のガイドラインを知って出で、改訂版があるとの話も聞いていた				教育関係者
理教連ML				教育関係者
全日本鍼灸学会から頂いた本件についてのメール				鍼灸師
日本鍼灸師会会員として				鍼灸師
国家予算が取れないなら、周知の必要ない。				鍼灸師
鍼灸師会からのメール				鍼灸師
日本鍼灸師会および県師会の案内				鍼灸師

ネットで鍼の安全基準を検索していたたまたま見つけた	鍼灸師
---------------------------	-----

質問7. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版を、どの程度読まれたことがありますか？（必須回答）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
0割（読んだことはない）	44.0%	15.8%	27.7%	0.5%
1割から2割	13.5%	9.0%	4.5%	0.0%
3割から4割	6.1%	3.5%	2.6%	0.0%
5割から6割	10.2%	5.9%	4.3%	0.0%
7割から8割	7.1%	4.0%	3.1%	0.0%
9割から10割（全て読んだ、ほぼ全て読んだ）	19.1%	10.9%	8.0%	0.2%

質問8. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版を「鍼灸の安全対策サイト <a href="https://safety.jsam.jp/safety_guidelines.html">https://safety.jsam.jp/safety_guidelines.html</a> 」から無料ダウンロードできることはご存知でしたか？（必須回答）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
知っていた	36.6%	22.0%	14.4%	0.2%
知らなかった	63.4%	27.2%	35.7%	0.5%

質問9. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版を「鍼灸の安全対策サイト」から無料ダウンロードしたことがありますか？（必須回答）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
ある	30.3%	18.2%	12.1%	0.0%
ない	69.7%	31.0%	38.1%	0.7%

質問10. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版の書籍版（税込1,980円）が医歯薬出版から販売されていることをご存知でしたか？（必須回答）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
知っていた	37.4%	25.1%	12.1%	0.2%
知らなかった	62.6%	24.1%	38.1%	0.5%

質問11. 書籍版 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版の外装のデザインについてどう思われますか？（任意回答）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
良い	33.8%	16.8%	16.5%	0.5%
可もなく不可もない	59.8%	29.6%	30.0%	0.2%
悪い	3.5%	1.4%	2.1%	0.0%
その他（具体的にお答えください）	2.8%	1.4%	1.4%	0.0%

一目で鍼灸と分かる方が良いと思う	教育関係者
全盲なので分からない.	教育関係者
古くさい	教育関係者
読んでいないからわからない	教育関係者
安全対策の文字を最も大きくした方が良いと思う	教育関係者
良し悪しの判断は除外して教科書っぽい	鍼灸師
どうでも良い. もし、デザインに予算をかけているのであれば、周知に経費を回そう. そもそも、タイトルからして買わないことは、製作者もわかっているであろう？ 愚問です.	鍼灸師

もう少し鍼灸をイメージさせる表紙がいい	鍼灸師
内容を知らないのでわからない	鍼灸師

質問12. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版は、原則、簡条書きを採用していますが、その読みやすさについてどう思われますか？（必須回答）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
読んでいないので分からない	35.7%	10.6%	24.6%	0.5%
とても読みやすい	17.0%	10.9%	6.1%	0.0%
おおむね読みやすい	44.7%	26.7%	17.7%	0.2%
読みにくい	2.1%	0.7%	1.4%	0.0%
その他（具体的にお答えください）	0.5%	0.2%	0.2%	0.0%

概ね読みやすい。図や写真を入れた方がよいのではないか。	教育関係者
いわゆる”ガイドライン”の形になっているが、鍼灸医療安全ガイドラインの形式に慣れているので、読みづらさはある。読みづらさ	教育関係者
いろいろと工夫はみられます。	鍼灸師
おおむね読みやすいと思いますが、例えば『糖尿病』とか禁忌の具体的内容を示す重要ワードは太字などにしていただけると、さらに読みやすいと思います。	鍼灸師

質問13. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版の内容についてお聞きします。内容は理解しやすかったですか？（必須回答）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
読んでいないので分からない	46.3%	16.5%	29.3%	0.5%
理解しやすかった	46.3%	28.8%	17.5%	0.0%
おおむね理解できたが、一部理解しにくいところがあった	6.6%	3.5%	3.1%	0.0%
理解しにくかった	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%
その他（具体的にお答えください）	0.5%	0.2%	0.2%	0.0%

読んでない	教育関係者
理解しやすい方法はもっとあるとおもう。とりあえず理解はした。	教育関係者
ガイドライン＝鍼灸師のステイタスになるような仕掛けをしましょう。	鍼灸師

質問14. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版の内容について「一部、理解しにくいところがある」「理解しにくい」とお答えした方にお聞きします。その項目をご回答ください。（任意回答・自由記述）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
※コメントあり	0.9%	0.2%	0.5%	0.2%

なかなか難しいかとは思いますが、一つひとつの文章が長いのか、パッと見て理解しづらい感じです。私の文章把握能力が不足しているのもありますが。	教育関係者
すべてを呼んでいないので回答できない	鍼灸師
表現が曖昧なところが許容範囲を示していると察するが施術における統一性は求めないということか、と理解した。	鍼灸師
感染防止対策は医療者として絶対に守らなければならない義務である。はっきり断言した言葉表記でなければ、全鍼灸師が理解し遵守にならない。鍼灸のレベルの底上げにならない。	その他

質問15. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版の内容についてお聞きします。安全対策の対象範囲（項目数）についてどう思われますか？（必須回答）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
読んでいないので分からない	46.3%	16.8%	29.1%	0.5%
広すぎる	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
やや広い	0.9%	0.5%	0.5%	0.0%
妥当である	50.6%	31.4%	19.1%	0.0%
やや狭い	1.7%	0.5%	0.9%	0.2%
狭すぎる	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他（具体的にお答えください）	0.5%	0.0%	0.5%	0.0%
全部読んでいない				教育関係者
必要なかられてグリーンニードルのところだけしか読んでないので、全体的な話しはできません。				教育関係者
すべてを網羅すれば項目数が広がるのは当然				鍼灸師
質問が多すぎる。				鍼灸師

質問16. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版の対象範囲について「広すぎる」「やや広い」とお答えした方にお聞きします。どのような項目が余分だとお考えですか？（任意回答・自由記述）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
※コメントあり	0.7%	0.2%	0.5%	0.0%
施術者の裁量によるものも含まれていたように思います				教育関係者
何を目的とするかによる				鍼灸師
わからない				鍼灸師

質問17. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版の対象範囲について「やや狭い」「狭すぎる」とお答えした方にお聞きします。どのような項目が不足しているとお考えですか？（任意回答・自由記述）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
※コメントあり	1.9%	0.5%	1.2%	0.2%
美容鍼灸やスポーツ鍼灸に関する項目。報告がすくないかもしれないが、美容鍼でのトラブルや、スポーツ鍼灸は野外など非衛生的な環境での施術をする場合も考えられるので、感染対策等啓蒙が必要かもしれない。				教育関係者
スポーツなど他のマニュアルに委ねるところがあるので、省略せずに記載してほしいかった。				教育関係者
禁忌となる疾患などをより深掘りしてほしい				鍼灸師
養成校ではほぼ扱われない内容のため、単回使用ではない鍼具と関連物品（摂子、シャーレなど）の洗浄・消毒/滅菌・保管の基本的な手順を示しておいた方が良いと感じました。				鍼灸師
滅菌				鍼灸師
すべてを網羅するのか、読みやすさを優先するかによって範囲は違ってくる				鍼灸師
法律上での違法行為の記載や、事故で支払われている損害保険金額などがほしいです。何となく新しい情報や写真が少ないため購入を見送りました。すみません。				鍼灸師
有害事象防止対策は、なぜ行ってはいけないのかの理由を詳しく記す事、インプラント挿入者には絶対禁忌であることを記すべき。				その他

質問18. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版の内容についてお聞きます。内容の質についてお答えください。（必須回答）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
読んでいないので分からない	45.6%	15.8%	29.3%	0.5%
質が高いか低いか分からない	16.1%	9.7%	6.4%	0.0%
エビデンスに基づいており質が高い	33.8%	22.0%	11.8%	0.0%
おおむね質は高いが、一部、質が低いところがある	2.8%	1.2%	1.7%	0.0%
質の低いところが多々ある	0.7%	0.0%	0.5%	0.2%
その他（具体的にお答えください）	0.9%	0.5%	0.5%	0.0%

質問19. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版の記載内容の質が「一部、質の低いところがある」「質の低いところが多々ある」とお答えされた方にお聞きます。質が低いと考えられる項目をご回答ください。また理由があればお書き下さい。（任意回答・自由記述）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
※コメントあり	1.7%	0.7%	0.7%	0.2%

エビデンスが明らかになっていない文献を引用している箇所があるため				教育関係者
一般論、抽象論になっていて、具体的な対策を明示、例示されていない項目もあり、質が高いとは言えない部分があると考えました。				教育関係者
鍼灸において、患者さんを感染源として、まるでばい菌のように扱っているようで不愉快。感染リスクはこれまでの実績で問題があったわけではないと聞いている。格好だけ医科にならうのなら、代替医療の意味がない。				鍼灸師
わからない				鍼灸師
情報の新鮮さが少なく感じました。				鍼灸師
そもそも、世に出ている鍼灸に関する論文の質が低いことや、未だに研究によって明らかにされていない、不明瞭な項目がある事が原因であると考えています。				鍼灸師
根拠に基づいた記述、語尾の解説はあるが、分かりづらい。断言した言い方でないと読み手の判断になり、ガイドラインの捉え方が異なる。				その他

質問20. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版の内容についてお聞きます。上記の質問に加えて、疑問の余地がある項目、修正した方がよい項目があれば、その項目と理由をお聞かせください。（任意回答・自由記述）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
※コメントあり	2.1%	1.2%	0.9%	0.0%

関節腔内刺鍼については、有害事象防止対策の「感染症」にしか記述がないのですが、「禁忌の施術」に含めても良いのではないかと思います。有害事象が出ているから「感染症」なのは当然理解できますが、関節への損傷も伴いますので、ここは学会として強く推奨すべきかと思えます。「禁忌」に含めるには根拠が乏しいということでしたら、少なくとも「行うべきではない」から「行ってはならない」と表現されても良いかと思えます。				教育関係者
P32の臓器および神経損傷に次回追加希望します。2015年に発生した右頸部刺鍼直後に血管迷走神経反応を起こし死亡した例を追加したと思います。頸部での迷走神経は内頸静脈と総頸動脈の間で一つの鞘の中にあります。その浅層に胸鎖乳突筋があり、胸鎖乳突筋を緩める刺鍼は問題ないが、その深部にある内頸動脈や総頸動脈の損傷は、迷走神経を刺激し、同様なケースも考えられる。よって、前頸部の強刺激は避けることが重要である。				教育関係者
特記なし				教育関係者
参考論文の記載があって検索しやすいのは良いところなのですが、出来れば何故それが推奨されるのか、なぜ気を付けなければならないのか(透熱灸の糖尿病やステロイド長期服用者)を記載してもらえたら嬉しいです。				教育関係者

修正が必要とは思えないが、内容が薄く感じる	教育関係者
手袋を着用するのを標準化することだけは、なんとしても変更していただきたい。	鍼灸師
鍼通電に関して鍼の太さに対して明確な説明が欲しい	鍼灸師
Twitterである外科医の方が「針治療が感染性心内膜炎や人工弁感染の原因になるのは循環器医にはよく知られております。」というツイートをしており、1000以上のいいねが付くほど広く拡散しておりました。（ <a href="https://twitter.com/IkenoYuki/status/1463099435102003205?s=20">https://twitter.com/IkenoYuki/status/1463099435102003205?s=20</a> ） この件について初めて聞きましたので、弊ガイドラインを参照しましたが記載がなく、鍼灸師としてツイートの件をどう判断すればいいかわかりませんでした。 個人的にネットで調べたところ、感染性心内膜炎については症例が存在していることがわかりました。 （ <a href="http://journal.jrs.or.jp/detail.php?-DB=jrs&amp;-recid=17478&amp;-action=browse">http://journal.jrs.or.jp/detail.php?-DB=jrs&amp;-recid=17478&amp;-action=browse</a> ） その件についてガイドラインに記載するに値することなのかは私にはわかりませんが、外科医の間で知られているとされる件を鍼灸師も知っているかどうか、ガイドラインに載っているかどうかはいかに鍼灸治療の安全に対して我々が意識をしているのかを示すものでもあると思います。ご検討をよろしくお願いします。 ちなみに書籍「鍼治療の科学的根拠」のp192に心内膜炎の項目はあります。	鍼灸師
きゅうがきゅうになっており、読みにくい。マッサージも同様、マツサージとされており訂正してほしい。	鍼灸師

質問21. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版は、臨床あるいは教育現場において役に立つと思われますか？（必須回答）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
読んでいないので分からない	37.1%	12.5%	24.1%	0.5%
役に立つと思う	42.8%	25.3%	17.5%	0.0%
おおむね役に立つと思う	17.3%	10.2%	7.1%	0.0%
あまり役に立つとは思わない	1.9%	0.9%	0.9%	0.0%
役に立つとは思わない	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%
その他（具体的にお答えください）	0.7%	0.2%	0.5%	0.0%

東洋療法学校協会編の教科書における当該箇所との違いがわからない	教育関係者
以前のガイドラインの改訂版だと思うので、役に立つと思う。	教育関係者
大いに役に立つ	教育関係者
だからみんなに読んでもらえない。	鍼灸師
読んでいないけど、共通認識として必須だと思います。このアンケート終わったら読みにいきます。	鍼灸師

質問22. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版が臨床あるいは教育現場で「あまり役に立つとは思えない」「役に立つとは思わない」とご回答した方にお聞きします。その理由をお聞かせください。（任意回答・自由記述）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
※コメントあり	2.4%	1.2%	0.9%	0.2%

前提として論文や他ガイドラインなどを参考文献として載せるなど質を担保することは堅持しなければならないのですが、恥ずかしながら本校の学生の質が低くガイドラインを平易な言葉などで換言、翻訳しないと理解・実践できないのが現状です。	教育関係者
学生が読むのには難しくページ数が多い。	教育関係者
安全対策マニュアルの項目だけを書いてある印象があります。内容について深く知ることはできなかった。	教育関係者

yes or no の様にハッキリしていないものが多くガイドラインに従うと学生の混乱を招く。しなければならない。してはならない。以外では教員の経験値による主観が多く、業界としてのまとまりは取れないまま進むと思われる。	教育関係者
使い捨てのグローブをして、鍼は単回使用くらいなら実技で学生に教えることはできるが、今まで素指で複数回使用していた先生の意識改革が難しそうだから、でもやらなければいけないとは思いますが	教育関係者
教育には役に立ちますが、臨床では厳守がまだ難しい部分もある様な感じがします。	鍼灸師
この感染感染騒がしい世の中で、かつては熱を出した患者さんを即座に解熱するような技術を誇った我が国の伝統医療が崩壊していくようで恐ろしい。患者さんが感染症をもっていても、医師はみているのだし、我々は自らをきちんとケアして、健康を保つことで、神経質になりすぎない程度のガイドラインにとどめるべきだと考える	鍼灸師
解らない	鍼灸師
現在は衛生や安全性に興味を持ちよく読みますが、学生時代に鍼灸安全ガイドラインを開いてみた記憶すら無かったです。鍼灸学校の教育の問題もあると思います。	鍼灸師
周知徹底させるために、学校教育で手厳しく体得するまで実践させる必要がある。	その他

質問23と質問24は教育関係者のみお答えください。

質問23. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版を、現在授業で使用していますか、あるいは今後使用する予定はございますか？（任意回答）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
使用している	—	27.9%	—	—
現在は使用していないが、今後使用する予定である	—	39.9%	—	—
使用する予定はない	—	21.6%	—	—
その他（具体的にお答えください）	—	10.6%	—	—
担当科目でないため使用しない。				教育関係者
不明				教育関係者
担当者がしている				教育関係者
読んで考える				教育関係者
本校のテキストの参考文献として取り上げている。				教育関係者
卒業研修で紹介している				教育関係者
全般ではないが、必要に応じて抜粋し教授している				教育関係者
内容について講義内容に反映することを検討する。				教育関係者
知らない				教育関係者
検討中				教育関係者
次年度から使用予定				教育関係者
部分的に				教育関係者
学科で相談して検討したい				教育関係者
旧鍼灸安全対策ガイドラインは図書室にあり、一部内容を授業に活かしたことはある				教育関係者
柔道整復師学科を担当しているためわかりかねます。				教育関係者
紹介のみ				教育関係者
教科書として採用してないが参考にしている				教育関係者
よくわかりません				教育関係者
わからない				教育関係者
手元がないのでわからないが、授業では鍼灸医療安全ガイドラインは参考にしている				教育関係者
紹介した。詳細の解説はしていない。周知はした。				教育関係者



部分的にケースによって、紹介している。	教育関係者
---------------------	-------

質問24. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版を、学生に購入あるいはダウンロードさせていますか？（任意回答・複数回答可）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
購入させている	—	4.8%	—	—
今後購入させる予定である	—	6.3%	—	—
ダウンロード版（無料）を使用させている	—	10.1%	—	—
今後ダウンロード版（無料）を使用させる予定である	—	25.5%	—	—
購入もダウンロード版（無料）の使用も予定はない	—	32.7%	—	—
その他（具体的にお答えください）	—	19.7%	—	—

無料ダウンロードできる旨は伝えている。授業では口頭で説明している。	教育関係者
分部的に授業資料として配布し、全文ダウンロードが可能であると伝える	教育関係者
不明	教育関係者
不明	教育関係者
内容に関してのプリントを授業で配布している	教育関係者
読んでから判断したい。	教育関係者
知らない	教育関係者
担当でないのでわからない	教育関係者
図書室に無ければ置きたい	教育関係者
紹介したが、ダウンロードしたかの調査はしていない。たぶん多くの学生はダウンロードしていないと思う。	教育関係者
柔道整復師学科を担当していますのでわかりかねます。	教育関係者
授業内で紹介している	教育関係者
授業で紹介できれば勧めたいと考えています。	教育関係者
実技室に置いて閲覧可能にしている。	教育関係者
私の担当授業のなかでは購入やダウンロードはさせていない。	教育関係者
私の講義ではしていません。他の講義はわかりかねます。	教育関係者
今後、検討します	教育関係者
個人的には使用したいが、学校の方針が未定である。	教育関係者
検討中	教育関係者
検討中	教育関係者
具体的な検討に至っていないが、個人的には学生への配布は当然と思っております。	教育関係者
教科書と重複する内容であり、持たせる理由がわからない。統一した方がよい。	教育関係者
学生には勧める。	教育関係者
学科で検討します	教育関係者
わからない	教育関係者
わからない	教育関係者
わからない	教育関係者
よくわかりません	教育関係者
ボリュームが大きいためまとめ資料を配布しDL先を記載しています。	教育関係者
ダウンロード版を見てから判断したい	教育関係者
ダウンロードできるとしらなかったの、活用できるように検討したい	教育関係者

ダウンロードが可能である事を告知している。				教育関係者
質問25. 鍼灸安全対策ガイドライン2020年版に引き続き、具体的な安全対策を掲載した鍼灸安全対策マニュアルの発行（有料）を予定しています。対象とする安全対策、関連療法、レイアウト、図表、写真、関連用語などについてご意見ご希望があればお書きください。（任意回答）	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
※コメントあり	2.4%	1.2%	0.9%	0.2%
図表や写真は多い方がいいと思います。特に過誤があった場合の写真は学生にとってもインパクトが大きいです。過誤が起こった際の対策フローチャートがあるといいかもしれません。				教育関係者
鍼灸の長年の歴史を踏まえて、過去実際に行われていたことも含めて、幅広い内容ではあるが現代社会及び医療状況より、実施可否等も含めての記載があればよいのかと思う。				教育関係者
関連用語の解説で用語に図表を適宜入れた方が理解しやすいと思います。				教育関係者
COVID-19を受けて、感染症関連の用語の整理・追加を検討されてもよいかと思います。				教育関係者
カルテの記載、COPD患者さんの治療前の声音振盪聴取し、治療前に気胸の可能性を検知する。左右差があれば気胸を疑い専門医への受診を進める。治療前に気胸が存在する場合でも、患者は鍼をしたから気胸になったと短絡的に考えることあり。その防止としての声音振盪。可能であれば、図表を入れた方が理解しやすいのではないのでしょうか？例えば胸骨裂孔の剖出所見や画像所見があれば、より理解しやすいのではないのでしょうか？				教育関係者
病院での安全管理 コロナウイルス感染症の予防対策（個人治療院等）				教育関係者
特にございません。				教育関係者
写真、図表などを多くして頂きたい。				教育関係者
有料で構わないので電子書籍版、Wordデータ版、拡大図書を発行していただきたいです。				教育関係者
部位ごとの安全深度を解剖図【臓器なども】を添えて載せていただけるとうれしいです				教育関係者
現在の学生のことを考えると、動画が視聴できるような方策を検討頂きたい。（看護教科書などでYouTube限定公開などを利用しているものがある。）				教育関係者
マニュアルの発行、とても助かります。				教育関係者
・具体的な手指衛生のタイミングを掲載して欲しい（グローブや指サックを付ける前後にラビング法をする、流水での洗浄など最低何回必要か） ・おすすめのグローブや指サック等→素材（ニトリルやプラスチック等）や消毒状況の有無（食品用や医療用など） ・具体的な感染や事故事例がありましたら具体的に掲載して欲しい。				教育関係者
有害事象が生じた症例をふまえて掲載することを希望する。				教育関係者
なるべく多くの鍼灸師に実践して欲しいので、読解力・理解力に乏しい鍼灸師がいる事を想定して、平易な言葉で書かれた各項目の要約を前半に配置して、後半にエビデンスなども盛り込んだ詳細を配置するなどの工夫はいかがでしょうか？ また文章が苦手な視覚情報から理解する人も多いので可能な限り図表やイラスト、写真などを載せたり、QRコードからwebページに繋がるリンクを貼ってそこで動画を閲覧できるなどはいかがでしょう？ 視覚障害の先生方や学生向きに音声読み上げの仕組みを取り入れるなどすればUXが高まると思います。				教育関係者
日本のみが針体を保持しているが、これをどうするのか？				教育関係者
刺絡療法の法的妥当性と安全性の検討				教育関係者
使用する消毒薬について、薬理的視点も含んでほしい				教育関係者
特になし				教育関係者
見てないのですが、分かりやすい図表をお願いします。				教育関係者

現在ではせんねん灸やカマヤミニなどの台座灸を使用しているところが多くなってきています。それに関する注意事項もあった方が良くはないかと感じました。	鍼灸師
血管や神経までの刺鍼の深さの図 通電に使える鍼の紹介 医療過誤の報告	鍼灸師
できれば、無料ダウンロードバージョンもお願いしたい	鍼灸師
医療機器の添付文書を必ず熟読するように意識を変えていくべきである	鍼灸師
手指衛生で、WHOの推奨する「手指衛生を行う5つのタイミング」の図があるとイメージしやすい	鍼灸師
安全な刺入深度や角度などを一覧表でまとめていただけると活用しやすい	鍼灸師
感染性対策 刺絡 アルコール以外の消毒法 緩和ケア 統合医療	鍼灸師
鍼灸と併用されることがある吸角や灸の中でも不衛生になりやすい竹筒灸や箱灸などの衛生管理の項目があった方が良く感じています。	鍼灸師
(もちろん安全に施術を行うことを前提として、) 仮に有償事故が起こってしまったときの患者さんへの対応のフローを掲載して欲しい	鍼灸師
写真多め 関連療法多めで 院内に掲示できる付録があるといい。	鍼灸師
施術後の原因不明の体調不良に対する説明、めんけん反応との説明で、ごまかすことの是非についてちゃんとした解説が欲しい。	鍼灸師
教員全体に先ずは徹底させることも大事かと思えます。	鍼灸師
特にありません。	鍼灸師
読んでみます。	鍼灸師
特になし	鍼灸師
特記すべきことなし。	鍼灸師
コロナ対策で話題になった 空気清浄機 加湿器 等の話題もほしい	鍼灸師
写真に文字解説などあればわかりやすい	鍼灸師
特になし。	鍼灸師
鍼灸施術を起因とする「実際にあった事故」の詳細を掲載してほしい。「自分は医療事故を起こすわけがない」と思っている鍼灸師が多いだろう。しかし事故の現場でどのようなミス・不注意・偶然が重なり事故に至ったのか、それがわかれば対策法も真剣に取り組むはずだから。	鍼灸師
写真はカラーを使用し、本自体大きすぎて持ち歩くのに不便。ポケットガイドか、それまではいかなくても、訪問診療でも持ち歩きやすい大きさにしてほしい	鍼灸師
文字が本文と参考文献同じなので変えてほしい。イラストや図があるとよい。	鍼灸師

質問26. 最後に鍼灸安全対策ガイドライン2020年版の全般についてご意見ご感想などがあればお聞かせください。上記の質問内容と重複しても構いません。(任意回答)	全体	教育関係者	鍼灸師	その他
※コメントあり	10.9%	4.5%	6.4%	0.0%
医院での前後比較写真はHPにも規制があり鍼灸でも将来かかると予想されるので、言及しておくべきでしょうか？あと最近、youtubeで人気の動画に、「長鍼」を用いるものがあります結構怖いです。特殊鍼法でも推奨度などあればよいかもしれません。				教育関係者
このガイドラインがあるため、特に教育現場では説明がしやすく、参考文献もしっかりと記載されているので、大変有用だと感じています。				教育関係者
論文的に参考文献を示すなどすっきりして見やすいものの、たとえば「適切な方法で○○[1]」といった記載など、一般の鍼灸師がその(適切な方法の)具体的な内容を逐一参考文献に当たらなければならないのは手間が不便だろうと思われる。その具体的な内容が小さな字の注欄でも良いので記されていると、便利でありつつも、すっきりした見やすさは保たれるのではないだろうか。				教育関係者

ガイドラインが策定されることにより、教育状況が異なることがあっても、ある程度の方針が一定化され、よりよい安全な鍼灸施術手段につながることは非常に良いことだと思います。ただ、長い歴史があるが故に、効果があることも理解可能であるが、現代医療状況とマッチしない部分があることも否めない。幅広い内容を含めて、何故実施してもよいのか不可なのか、鍼灸に携わっていない人にも理解ができる資料となっていければ、鍼灸の必要性等にもつながる要因となっていくのではないかと期待ができる。統一論を提示することは大変な作業ではあるが、必要なことだと思います、大変ありがたい次第です。	教育関係者
同上。	教育関係者
おまとめになるのは大変だったと思います。発刊に感謝申し上げます。	教育関係者
特にございません。	教育関係者
全体の構成上、仕方のないことかもしれませんが、引用文献などは各項目の最後ではなく、まとめて最後につけていただくと、ありがたいです。（内容を印刷して持ち歩こうとしたときに、枚数が多くなるので。） 鍼灸分野の安全性に関してのガイドラインがあまりないので、大変ありがたいです。実際にまとめようとしたときに、細かい点などはとても苦勞されたのではないかと思います。今後、安全性について業界で議論が活発になるきっかけを作ってくださいに感謝いたします。	教育関係者
附録の関連用語の解説は大変ありがたい。	教育関係者
大変良い内容だと思います。	教育関係者
無料でダウンロードできるのはたいへんありがたいです。	教育関係者
なかなか拝読できておらず、掲載済みの内容でしたら大変失礼ですが、解剖図と刺鍼方向、安全深度などを掲載いただくとありがたいです。	教育関係者
これをもとにリスクマネジメントを学生に話せるので有難いです。	教育関係者
クリーンニードルテクニックについての記載が臨床や教育において必要とは思えない。	教育関係者
ダウンロード版を使用させて頂いておりますが、箇条書きで簡潔にまとめられていて、非常に読みやすく、調べたいところにすぐ辿り着く点もよかったです。	教育関係者
前柔整や特に後柔に意味があるのか？	教育関係者
ダウンロード版があるのはよい。すべての鍼灸師が目を通すべき。	教育関係者
はりきゅう理論に付録で添付していると便利	教育関係者
こういうことは必要なので、是非とも続けていただければ	教育関係者
大変な作業に感服致します。どうも有り難うございます。	鍼灸師
鍼灸業界の発展のために大変役立つ内容となっております。学生はもとより全鍼灸師がガイドラインを熟読すれば、業界は発展すると信じております。	鍼灸師
とにかく、手袋を推奨というのは理解できない。	鍼灸師
図表を挿入して文章のまとめや補足をする方法をとると、理解しやすいのでは？	鍼灸師
安全ガイドラインはどの分野においても基本となる大変重要性のある分野であり学生から有資格者全てにおいて周知されるべきと思います。	鍼灸師
とても良くできた本だと思います。このお仕事に携わった先生達に感謝申し上げます。	鍼灸師
皮内鍼や円皮鍼の取り扱いについて業界として考えて欲しい。本ガイドラインでは、「入浴・シャワー・発汗など多量の汗により、剥落しやすいので事前に剥がすことが推奨されている。」とありますが、クラスII、管理医療機器を貼付したまま帰宅してもらうことに是非について話し合う必要があると思います。鍼灸師の首をしめる可能性があります、安全性の面から重要かと思えます。	鍼灸師
鍼灸安全対策ガイドライン2020年版に鍼通電を行う際は3番以上と記されているにも関わらず現代鍼灸臨床研究会のテーマ鍼通電療法の時徹底されていなかった。いまだに専門学校の実技でも3番未満（主に0~1番鍼）が使用されているそうなので指導を徹底してもらいたい。美容鍼業界でも0~1番鍼を主として用いている。罰則ではなくともガイドラインが定められている以上きちんと指導を期待したい	鍼灸師

患者さんに安心して鍼灸院を利用してもらえよう今後も参照させていただきます。ありがとうございます。	鍼灸師
本ガイドラインの内容は、本来なら学校教育で十分に指導されるべき内容だと思っています。しかし、現状ほとんど教育されないまま卒業しておりますし、現場のジョブトレーニングも統一性がなく質も低い印象です。貴会でガイドラインを作成していただけたことに感謝しております。	鍼灸師
鍼灸師全員に行き渡るようにして頂きたいと思います。情報を取ろうとしない鍼灸師にはその存在も知らない人がかなり存在するためそういう鍼灸師の安全対策が不安です。	鍼灸師
PDFのダウンロードがとても便利だった。 また、このアンケートを答えることで、自然とスマホにPDFがダウンロードされる仕組みが出来ていて、素晴らしいです。	鍼灸師
もっとSNS含めて情報発信していくべきだと思う。	鍼灸師
<a href="https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjsam/58/1/58_1_75/_pdf/-char/ja">https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjsam/58/1/58_1_75/_pdf/-char/ja</a> 弊ガイドラインの他に、このガイドラインがわかりやすいと思っています。適応・不適応が端的に書いてあるからそう思うのだと思います。	鍼灸師
より多くの鍼灸師が参照したくなるガイドラインとなることを祈願しております。	
特にありません。	鍼灸師
無料でダウンロード出来るとは知りませんでした。すぐにダウンロードし拝読します。	鍼灸師
読んでから？	鍼灸師
特になし	鍼灸師
大変有益な情報であり、鍼灸師会などに所属していない鍼灸師にも情報が届くと助かります。勝手に言って申し訳ありません。	鍼灸師
学生の時、及び鍼灸師会で頂きました。もう少し、硬くないような興味を持てるような形にならないかと思います。内容は必ずひつようなものですからもったいないと思います	鍼灸師
書籍内容についてはありませんが、医師や医師や看護師などの教育機関などに寄付するなど、しっかりとした内容のガイドラインがある事を周知して頂けると幸いです。	鍼灸師
時代にに応じて見直すことがとても大切だと思います、この後読みます。	鍼灸師
とても良いと思います。	鍼灸師
鍼灸医療事故を起こした場合、早急かつ的確な判断のもと患者とその家族に対応しないとならない。不誠実な対応では、たとえ患者の容態が回復できたとしても解決には至らない。 事故の際に、何をしなければならないか、何の記録、写真を用意し、医療機関や保険会社へ申し送るのか、具体的な方法をより詳しく紹介してほしい。 事故は予防が肝心だが、実際に事故を起こしてしまうと焦ってしまうのは当たり前。対応の失敗話はなかなか人には言いにくいはずだが、私が勉強した2007年版よりもより実践的な事故後の対応を載せた「マニュアル」となることを期待しています。	鍼灸師
好きなことを言いましたが制作側は本当に大変だと思います、是非私みたいなあまり読んでいなかった鍼灸師もいますので一人でも多く読んでいただけたら幸いです。	鍼灸師
このアンケートで初めて知り、ダウンロードして閲覧しました。免許を取得して長時間経過した者は法律の変更や、感染対策の最新情報などの新しい情報や変更された内容を知らずに施術している者も多くいると思いますので、業団と連携して免許取得者に知らしめるような告知方法も拡充していくことが大事だと思います。	鍼灸師
解りやすくまとめて頂き感謝します。	鍼灸師

#### 4. 結論

本調査の結果から以下のことが明らかとなった。

- ①ガイドラインの周知は未だ不十分であり、その存在を広く周知させる必要があること
- ②現状に則した実践的かつ具体的なマニュアルが求められており、このようなマニュアル作成し提供していく必要があること
- ③鍼灸の安全性に関する卒前・卒後教育は必ずしも十分であるとは言えない現状が示唆され、ガイドラインおよびマニュアルを用いてこれらを充実させていく必要があること
- ④これらを実践するためには、業界を挙げた取り組みが必要不可欠であることが再確認された。

#### 5. 利益相反

本調査に関して開示すべき利益相反状態は存在しない。

なお、本調査は以下の助成を受けて実施された。

令和3年度 日本医療研究開発機構 (AMED) 委託事業「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業「ISO/TC249における国際規格策定に資する科学的根拠と調査および統合医療の一翼としての漢方・鍼灸の基盤研究」(課題管理番号 21lk0310078h0001)

研究開発代表者 並木 隆雄 (千葉大学 医学部 附属病院 診療教授)

分担研究課題「鍼灸領域の安全性と機器の規格に関する研究」

研究開発分担者 形井 秀一 (筑波技術大学 名誉教授)